

2024 年 9 月 26 日

各 位

CKD株式会社
<https://www.ckd.co.jp/>

プラスチック使用量を抑えた環境に優しい医薬品包装の実用化について

CKD株式会社（以下「CKD」、本社：愛知県小牧市、代表取締役社長：奥岡 克仁）は、錠剤やカプセルなどの医薬品包装に使用されるPTPシート※1製造過程において、プラスチックごみが少なくなる「エコスクラップ技術」※2を、ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社（所在地：山形県東根市、代表取締役社長：山崎 誠治）と連携し、世界で初めて実用化いたしました。

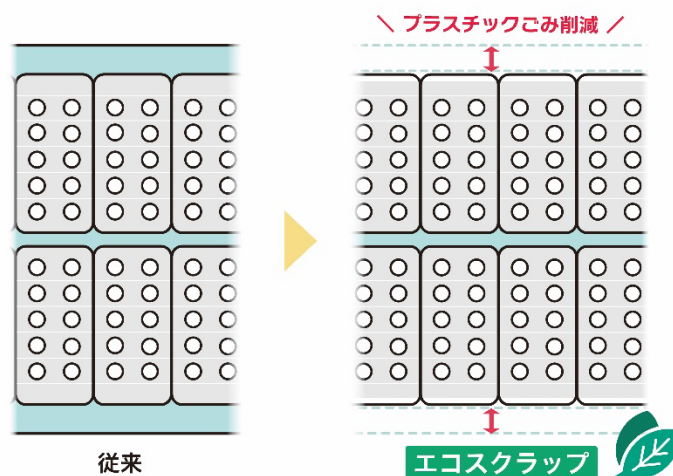
また、ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社は、この度当社の「エコスクラップ技術」を使用した医薬品包装システムを業界で初めて導入し、同技術により実現した環境に優しいPTPシート「ClearE-Sheet」※3を用いた医薬品の製造を2024年末頃より開始いたします。

※1）指で押して取り出すその包装形態より「press through pack」の頭文字から“PTP”と呼ばれています。

1 錠単位の包装であり、安全性・携帯性に優れ、錠剤やカプセルの包装として最適とされています。

1. エコスクラップ技術（※2）について

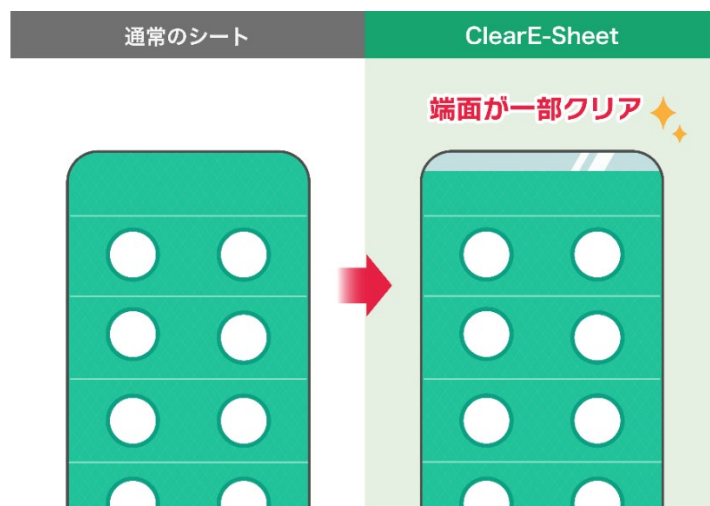
CKDの独自技術であるシート搬送技術とスクラップ回収技術によりプラスチック使用量を従来比で7%以上抑えるだけでなく、PTPシート製造過程において発生するプラスチックごみを70%以上削減することができます。CKDのブリスター包装機であるFBP-600Eシリーズで本技術を用いることが可能となります。



エコスクラップ技術を用いることで、包装工程で従来切り落とし廃棄していたシート端辺のスクラップが不要となります。

2. ClearE-Sheet (※3) について

「ClearE-Sheet」は、通常のP T Pシートと違い、端面が一部クリアになっています。患者さんは「ClearE-Sheet」を手にするだけで、より身近にSDGsへ貢献していると実感することができます。



3. 背景

パリ協定の目標達成に向け、世界のCO₂排出量は大幅な削減が必要であり、カーボンニュートラル実現に向け、3R※4の一つめであるごみを減らす取り組み「リデュース」としてプラスチック排出量削減の推進が求められています。製薬業界においても、環境負荷低減への期待が高まっており、CKDは錠剤やカプセルなどの包装工程における廃棄物削減に貢献する新たな包装形態を実現いたしました。

※4) 3R (スリーアール) は、環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための3つの取組の頭文字をとったものです。3Rは、リデュース (廃棄物の発生抑制)、リユース (再使用)、リサイクル (再資源化) の順番で取り組むことが求められています。

4. 環境負荷低減への貢献

CKDは「ClearE-Sheet」を普及させることで製薬業界全体の環境負荷低減を後押しし、けん引役になっていきます。持続可能な社会を自分たちで作り上げていくために、今後もプラスチックごみの低減や環境に優しいプラスチックの使用など、環境負荷低減の技術開発およびサービスを続けていきます。

ベーリンガーインゲルハイムについて

ベーリンガーインゲルハイムは、人と動物の健康に取り組むバイオ製薬企業です。研究開発において業界トップクラスの投資を行い、アンメットメディカルニーズの高い分野で画期的な治療法の開発に注力しています。1885年の創業以来、ベーリンガーインゲルハイムは株式を公開しない独立した企業形態により長期的な視点を維持し、バリューチェーン全体にサステナビリティを組み込んだ活動を行っています。より健やかでサステナブルかつ公平な未来を築くため、53,500人以上の社員が130カ国以上で事業を展開しています。

詳細は、下記をご参照ください。

<https://www.boehringer-ingelheim.com/>

(ベーリンガーインゲルハイム)

<https://www.boehringer-ingelheim.com/jp/>

(ベーリンガーインゲルハイム ジャパン)

ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社について

ベーリンガーインゲルハイム製薬株式会社は、ベーリンガーインゲルハイムの医療用医薬品の生産および供給を行っています。山形工場はベーリンガーインゲルハイムにおける戦略的工場のひとつとして、また、日本における固形製剤の生産拠点として、重要な役割を担っています。山形工場では、高度な製剤技術により、製剤から包装、物流までの一貫体制を実現するとともに、GMPに準拠した品質管理体制を整え、世界水準の医薬品を提供しています。

<リリース資料に関する問合せ先>

CKD株式会社

サステナビリティ推進部

広報・ブランディンググループ

TEL 0568-74-1234

メールアドレス ckdkouhou@ckd.co.jp

<製品に関する問合せ先>

CKD株式会社

自動機械事業本部 営業統括部

販売管理グループ

TEL 0568-74-1316、FAX 0568-77-3412

以 上